

MCTトナーは地球温暖化の原因である温室効果ガス削減に貢献する『カーボンオフセット付』リサイクルトナーです。



東日本大震災

被災地のCO₂排出権付き！ 被災地応援もできる！

業界
唯一



エム・シー通商東北工場

MCTのリサイクルトナーについている排出権は、すべて東北の企業から国内クレジット制度を利用して購入したものです。東日本大震災被災地の排出権付きトナーをご提供しているのは、業界内でも弊社のみ※(2014年1月現在)。東北に工場を持ち、被災もした弊社だからこそ、もっと被災地の役に立ちたい。その思いから生まれた、被災地復興応援もできるリサイクルトナーです。

※他社の排出権付きリサイクルトナーは、ブラジルなどの外国から購入した権利をつけています。



1 「排出権」とは？ CO₂を出さなかった権利

地球温暖化の大きな原因とされるCO₂の排出量を抑えるために、さまざまな取り組みがされています。その一つとして、技術設備を用いてもともと排出される見込みであったCO₂の量を減らすと、減らした分のCO₂を【権利】として売ることができます。このように「排出権」は【CO₂を出さなかった権利】ということになります。

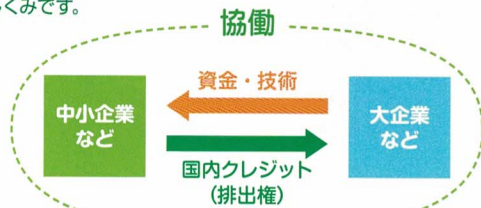
2 カーボンオフセットとは？

排出権【CO₂を出さなかった権利】を購入するのは誰でしょう。国や地方自治体をはじめ多くの企業が、CO₂排出削減のために具体的な『目標数値』を立てて懸命な努力を行っています。しかし、どうしても削減できないCO₂の排出量に対して、排出権を購入することにより埋め合わせすること(相殺)ができ、これを【カーボンオフセット】といいます。排出権を購入することにより、【CO₂を出さなかった権利】は、【CO₂を出してもよい権利】へと形を変えて有意義に使われています。

※カーボンとは、カーボンダイオキサイド(二酸化炭素:CO₂)の略称。

3 国内クレジットとは？

中小企業などが大企業などから資金や技術などの提供を受け、協働(共同)でCO₂排出削減に取り組み、その削減分をクレジット化して売却する排出量取引のしくみです。



※経済産業省の国内クレジット制度に基づいて行われた排出削減事業のCO₂削減量を「国内クレジット認証委員会」が認証した排出権です。

※このオフセットに用いられる排出権は日本国内の中小企業がCO₂排出量を減少したものであり京都議定書の6%削減目標に貢献します。

カーボン オフセット 証明書

排出権の購入先はオフセットプロバイダーである株式会社FTカーボン(<http://www.ftcarbon.co.jp>)であり排出権の管理・運用を行っております。

